



2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年2月6日

上場会社名 アステラス製薬株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4503 URL <https://www.astellas.com/jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 安川 健司
 コーポレートアドボカシー
 問合せ先責任者 (役職名) & リレーションズ部長 (氏名) 池田 博光 (TEL) 03(3244)3201
 四半期報告書提出予定日 2023年2月8日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	1,164,365	17.3	181,279	7.0	180,238	7.7	144,839	9.3	144,839	9.3	218,550	32.8
2022年3月期第3四半期	992,293	5.5	169,371	6.2	167,402	1.9	132,495	△0.3	132,495	△0.3	164,538	5.5
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭				円 銭							
2023年3月期第3四半期	79.43				79.40							
2022年3月期第3四半期	71.51				71.47							

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	2,513,948	1,570,424	1,570,424	62.5
2022年3月期	2,332,395	1,460,308	1,460,308	62.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	25.00	-	25.00	50.00
2023年3月期	-	30.00	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	-	-	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,529,000	18.0	195,000	25.3	193,000	23.0	150,000	20.9	150,000	20.9	82.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

コアベースでの連結業績予想は次のとおりです。

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益		コア当期利益		基本的1株当たり コア当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,529,000	18.0	290,000	18.5	223,000	17.0	122.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。コアベースの業績の定義につきましては、添付資料に記載しています。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) ー、除外 1社 (社名) アステラス ファーマ テック株式会社

(注) アステラス ファーマ テック株式会社は、2022年4月1日付で当社を存続会社とする吸収合併により消滅しています。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期第3四半期	1,835,851,575株	2022年3月期	1,835,851,575株
② 期末自己株式数	2023年3月期第3四半期	13,045,080株	2022年3月期	8,777,623株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期第3四半期	1,823,463,287株	2022年3月期第3四半期	1,852,874,674株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想及び添付資料に含まれる将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料をご覧ください。

(四半期決算補足資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

四半期決算短信の開示とあわせて四半期決算補足資料及び四半期決算説明会資料を開示しています。

また、2023年2月6日(月)に証券アナリスト・機関投資家・報道機関向けに説明会(ライブ動画配信)を開催する予定です。この説明会の内容については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	9
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	10
(1) 要約四半期連結純損益計算書	10
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	11
(3) 要約四半期連結財政状態計算書	12
(4) 要約四半期連結持分変動計算書	14
(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	16
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	17
(継続企業の前提に関する注記)	17

1. 当四半期決算に関する定性的情報 (1) 経営成績に関する説明

<連結業績（コアベース^(注)）>

当第3四半期（2022年4月1日から12月31日）の連結業績（コアベース）は下表のとおりです。
売上収益、コア営業利益、コア四半期利益はいずれも増加しました。

[連結業績（コアベース）]

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2022年3月期)	当第3四半期 (2023年3月期)	増減額 (増減率)
売上収益	992,293	1,164,365	+172,072 (+17.3%)
売上原価	194,094	226,073	+31,979 (+16.5%)
販売費及び 一般管理費	406,420	470,977	+64,557 (+15.9%)
研究開発費	177,648	206,052	+28,404 (+16.0%)
無形資産償却費	20,247	29,174	+8,927 (+44.1%)
無形資産譲渡益	24,130	208	△23,923 (△99.1%)
持分法による投資損益	2,032	1,371	△660 (△32.5%)
コア営業利益	220,047	233,668	+13,622 (+6.2%)
コア四半期利益	169,677	188,922	+19,246 (+11.3%)
基本的1株当たり コア四半期利益(円)	91.57	103.61	+12.03 (+13.1%)

(注) 当社は、会社の経常的な収益性を示す指標としてコアベースの業績を開示しています。当該コアベースの業績は、フルベースの業績から当社が定める非経常的な項目を調整項目として除外したものです。調整項目には、減損損失、有形固定資産売却損益、リストラクチャリング費用、災害による損失、訴訟等による多額の賠償又は和解費用等のほか、当社が除外すべきと判断する項目が含まれます。なお、フルベースの実績からコアベースの実績への調整表は、決算補足資料に記載しています。

【売上収益】

- ・ 主要製品の前立腺がん治療剤XTANDI／イクスタンジ、尿路上皮がん治療剤パドセブ、急性骨髄性白血病治療剤ゾスパタの売上が拡大したほか、日本における骨粗鬆症治療剤イベニティの売上也拡大し、増収に貢献しました。

以上の結果により、売上収益は、1兆1,644億円（前年同期比17.3%増）となりました。

【コア営業利益／コア四半期利益】

- ・ 売上総利益は、9,383億円（同17.6%増）となりました。売上原価率は、前年同期に比べ0.1ポイント低下し、19.4%となりました。
- ・ 販売費及び一般管理費は、4,710億円（同15.9%増）となりました。グローバルでのコマース要員の最適化による費用減少（同約80億円減）、成熟製品における費用の削減（同約60億円減）があった一方で、新製品の立ち上げ・発売に向けた準備費用の増加（同約80億円増）や為替の影響（同641億円増）を受け、総額として増加しました。なお、XTANDIの米国での共同販促費用を除いた販売費及び一般管理費は、3,327億円（同11.8%増）となり、為替の影響を除くと前同比較で減少しました。
- ・ 研究開発費は、2,061億円（同16.0%増）となりました。為替の影響（同230億円増）に加え、第1四半期にfezolinetantの優先審査を目的にPriority Review Voucherを使用したことに伴う費用（138億円）を計上したことにより、総額として増加しました。売上収益研究開発費比率は、前年同期に比べ0.2ポイント低下し、17.7%となりました。
- ・ 無形資産償却費は、292億円（同44.1%増）となりました。

以上の結果、コア営業利益は2,337億円（同6.2%増）、コア四半期利益は1,889億円（同11.3%増）となりました。

【為替の業績への影響】

当第3四半期の為替レートは、下表のとおりです。これらの結果、前第3四半期の為替レートを適用した場合と比べ、売上収益においては1,352億円の増加、コア営業利益においては348億円の増加の影響がありました。

期中平均レート	前第3四半期	当第3四半期	変動
米ドル/円	111	137	25円安
ユーロ/円	131	141	10円安

期首・期末の変動	前第3四半期	当第3四半期
米ドル/円	4円安	9円安
ユーロ/円	1円安	6円安

<連結業績（フルベース）>

当第3四半期の連結業績（フルベース）は下表のとおりです。

売上収益、営業利益、税引前四半期利益、四半期利益はいずれも増加しました。

フルベースの業績には、コアベースの業績で除外される「その他の収益」、「その他の費用」等が含まれます。当第3四半期における「その他の収益」は25億円（前年同期：42億円）、「その他の費用」は549億円（同：549億円）となりました。

[連結業績（フルベース）]

（単位：百万円）

	前第3四半期 (2022年3月期)	当第3四半期 (2023年3月期)	増減額 (増減率)
売上収益	992,293	1,164,365	+172,072 (+17.3%)
営業利益	169,371	181,279	+11,908 (+7.0%)
税引前四半期利益	167,402	180,238	+12,836 (+7.7%)
四半期利益	132,495	144,839	+12,345 (+9.3%)
基本的1株当たり 四半期利益（円）	71.51	79.43	+7.92 (+11.1%)
四半期包括利益	164,538	218,550	+54,012 (+32.8%)

【主要製品の売上】

(単位：億円)

	前第3四半期 (2022年3月期)	当第3四半期 (2023年3月期)	増減率
XTANDI/イクスタンジ	4,116	5,119	+24.4%
パドセブ	146	331	+126.9%
ゾスパタ	257	363	+41.1%
エベレンゾ	21	24	+15.0%
ベタニス/ミラベトリック /ベットミガ	1,269	1,410	+11.1%
プログラフ*	1,411	1,516	+7.5%

*プログラフ：アドバグラフ、グラセプター、アスタグラフXLを含む

<XTANDI/イクスタンジ>

- ・ 全ての地域で売上が拡大しました。
- ・ 特にドイツやイタリア、カナダを中心に「転移性ホルモン感受性前立腺がん (M1 HSPC)」でのシェアが拡大し、売上に貢献しました。

<パドセブ>

- ・ 販売している全ての地域で売上が拡大しました。
- ・ 2022年4月に承認を取得した欧州において、発売国が計20ヵ国と着実に増加し、売上に貢献しました。

<ゾスパタ>

- ・ 全ての地域で前年同期と比べて売上が拡大しました。

<エベレンゾ>

- ・ 欧州において、発売国が増加したことに伴い売上が拡大した一方で、日本では引き続き市場の競合激化の影響を受け売上が減少しました。

<ベタニス/ミラベトリック/ベットミガ>

- ・ 日本では売上が減少しましたが、それ以外の地域では売上が拡大しました。

<プログラフ>

- ・ 日本以外の地域で売上が伸長し、グローバルの売上は拡大しました。

【地域別売上収益の状況】

地域別の売上収益は下表のとおりです。全ての地域において、売上収益が増加しました。

(単位：億円)

	前第3四半期 (2022年3月期)	当第3四半期 (2023年3月期)	増減率
日本	2,032	2,045	+0.6%
米国	4,079	5,011	+22.8%
エスタブリッシュド マーケット*1	2,330	2,711	+16.4%
グレーターチャイナ*2	503	652	+29.4%
インターナショナル マーケット*3	892	1,052	+18.0%

(注) 当第3四半期から、オーストラリアのコマーシャル区分をエスタブリッシュドマーケットからインターナショナルマーケットに変更しています。前第3四半期及び当第3四半期の金額は当該変更を反映しています。

*1 エスタブリッシュドマーケット：欧州、カナダ

*2 グレーターチャイナ：中国、香港、台湾

*3 インターナショナルマーケット：ロシア、中南米、中東、アフリカ、東南アジア、南アジア、韓国、オーストラリア、輸出売上等

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、資本及び負債の状況

当第3四半期末(2022年12月31日時点)の連結財政状態計算書の概要及び前期末からの主な変動は以下のとおりです。

【資産】

当第3四半期末における総資産は2兆5,139億円(前期末比1,816億円増)となりました。

<非流動資産>当第3四半期末:1兆4,414億円(同323億円増)

- ・ 有形固定資産は2,691億円(同1億円増)となりました。
- ・ のれんは3,241億円(同210億円増)、無形資産は6,165億円(同69億円減)となりました。

<流動資産>当第3四半期末:1兆726億円(同1,492億円増)

- ・ 現金及び現金同等物は3,818億円(同658億円増)となりました。

【資本】

資本合計は、1兆5,704億円(同1,101億円増)となり、親会社所有者帰属持分比率は62.5%となりました。

- ・ 四半期利益1,448億円を計上した一方で、剰余金の配当1,004億円を実施しました。

【負債】

負債合計は、9,435億円(同714億円増)となりました。

<非流動負債>当第3四半期末:2,376億円(同529億円増)

- ・ その他の金融負債は、普通社債500億円を発行したことなどにより、1,487億円(同529億円増)となりました。

<流動負債>当第3四半期末:7,059億円(同185億円増)

- ・ その他の金融負債は1,804億円(同46億円減)となりました。そのうち、当第3四半期末の1年以内返済予定の長期借入金及びコマーシャル・ペーパーの残高は1,250億円(同150億円減)となりました。

② キャッシュ・フローの状況

【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、2,122億円（前年同期比33億円増）となりました。

- ・ 法人所得税の支払額は582億円（同243億円増）となりました。

【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは、△618億円（同142億円支出増）となりました。

【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当第3四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは、△911億円（同501億円支出減）となりました。

- ・ 普通社債を発行したことにより、社債の発行及び長期借入れによる収入が500億円ありました。
- ・ 配当金の支払額は1,004億円（同151億円増）となりました。

以上の結果、当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、3,818億円（前期末比658億円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、連結業績予想について、コアベース及びフルベースでの業績予想を開示しています。当期（2023年3月期）の通期連結業績予想は以下のとおりです。

コアベースの業績予想は、2022年10月に公表した業績予想（以下、前回予想）を据え置き、修正していません。

一方、フルベースの業績予想は、当第3四半期に為替差損（67億円）を計上したことに加え（第2四半期時点では為替差益139億円）、ゾルベツキシマブの条件付対価の公正価値の増加などを、第4四半期に「その他の費用」として認識することを見込み、利益段階を下方修正しました。

[連結業績（コアベース）]

（単位：百万円）

	前回予想 (2023年3月期)	最新予想 (2023年3月期)	差異	前期実績 (2022年3月期)
売上収益	1,529,000	1,529,000	—	1,296,163
販売費及び一般管理費	642,000	642,000	—	548,840
研究開発費	278,000	278,000	—	246,010
コア営業利益	290,000	290,000	—	244,744
コア当期利益	223,000	223,000	—	190,584
基本的1株当たり コア当期利益（円）	122.05	122.05	—	103.03

[連結業績（フルベース）]

（単位：百万円）

	前回予想 (2023年3月期)	最新予想 (2023年3月期)	差異	前期実績 (2022年3月期)
売上収益	1,529,000	1,529,000	—	1,296,163
営業利益	269,000	195,000	△74,000	155,686
税引前利益	267,000	193,000	△74,000	156,886
当期利益	208,000	150,000	△58,000	124,086
基本的1株当たり 当期利益（円）	113.84	82.10	△31.74	67.08

[通期の想定為替レート]

2023年3月期（想定）：137円／米ドル、139円／ユーロ

2022年3月期（実績）：112円／米ドル、131円／ユーロ

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結純損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	992,293	1,164,365
売上原価	△194,094	△226,073
売上総利益	798,199	938,293
販売費及び一般管理費	△406,420	△470,977
研究開発費	△177,648	△206,052
無形資産償却費	△20,247	△29,174
無形資産譲渡益	24,130	208
持分法による投資損益	2,032	1,371
その他の収益	4,209	2,517
その他の費用	△54,885	△54,906
営業利益	169,371	181,279
金融収益	2,306	5,666
金融費用	△4,274	△6,707
税引前四半期利益	167,402	180,238
法人所得税費用	△34,908	△35,399
四半期利益	132,495	144,839
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	132,495	144,839
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	71.51	79.43
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	71.47	79.40

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期利益	132,495	144,839
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△2,986	4,411
確定給付制度の再測定	1,271	917
小計	△1,715	5,328
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	33,759	68,384
小計	33,759	68,384
その他の包括利益	32,044	73,711
四半期包括利益合計	164,538	218,550
四半期包括利益の帰属 親会社の所有者	164,538	218,550

(3) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産		
非流動資産		
有形固定資産	269,044	269,106
のれん	303,030	324,068
無形資産	623,431	616,538
売上債権及びその他の債権	29,796	24,804
持分法で会計処理されている投資	10,035	12,601
繰延税金資産	72,331	93,225
その他の金融資産	91,844	90,102
その他の非流動資産	9,531	10,910
非流動資産合計	1,409,041	1,441,355
流動資産		
棚卸資産	153,072	163,221
売上債権及びその他の債権	382,462	451,275
未収法人所得税	21,539	11,670
その他の金融資産	21,297	31,480
その他の流動資産	28,997	31,864
現金及び現金同等物	315,986	381,816
小計	923,354	1,071,325
売却目的で保有する資産	—	1,268
流動資産合計	923,354	1,072,593
資産合計	2,332,395	2,513,948

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資本及び負債		
資本		
資本金	103,001	103,001
資本剰余金	179,467	180,591
自己株式	△13,934	△23,020
利益剰余金	944,261	996,246
その他の資本の構成要素	247,512	313,607
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,460,308	1,570,424
資本合計	1,460,308	1,570,424
負債		
非流動負債		
仕入債務及びその他の債務	676	4,378
繰延税金負債	5,823	6,033
退職給付に係る負債	37,226	37,092
引当金	5,831	4,041
その他の金融負債	95,886	148,738
その他の非流動負債	39,234	37,337
非流動負債合計	184,676	237,619
流動負債		
仕入債務及びその他の債務	130,739	134,235
未払法人所得税	32,388	18,449
引当金	16,570	12,613
その他の金融負債	184,964	180,413
その他の流動負債	322,751	360,196
流動負債合計	687,411	705,905
負債合計	872,087	943,524
資本及び負債合計	2,332,395	2,513,948

(4) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の外貨換算差額
2021年4月1日残高	103,001	177,830	△15,377	953,289	745	147,024
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	132,495	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	33,759
四半期包括利益合計	—	—	—	132,495	—	33,759
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	△716	—	—	—
自己株式の処分	—	△377	573	△130	△66	—
配当金	—	—	—	△85,236	—	—
株式報酬取引	—	1,589	—	—	—	—
振替	—	—	—	△777	—	—
所有者との取引額合計	—	1,212	△143	△86,144	△66	—
2021年12月31日残高	103,001	179,042	△15,520	999,640	679	180,783

2022年4月1日残高	103,001	179,467	△13,934	944,261	630	233,621
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	—	144,839	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	68,384
四半期包括利益合計	—	—	—	144,839	—	68,384
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	△10,555	—	—	—
自己株式の処分	—	△1,351	1,468	△86	△29	—
配当金	—	—	—	△100,355	—	—
株式報酬取引	—	2,475	—	—	—	—
振替	—	—	—	7,587	—	—
所有者との取引額合計	—	1,123	△9,087	△92,854	△29	—
2022年12月31日残高	103,001	180,591	△23,020	996,246	601	302,005

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				資本合計
	その他の資本の構成要素			合計	
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計		
2021年4月1日残高	19,604	—	167,373	1,386,115	1,386,115
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	—	132,495	132,495
その他の包括利益	△2,986	1,271	32,044	32,044	32,044
四半期包括利益合計	△2,986	1,271	32,044	164,538	164,538
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	—	△716	△716
自己株式の処分	—	—	△66	0	0
配当金	—	—	—	△85,236	△85,236
株式報酬取引	—	—	—	1,589	1,589
振替	2,048	△1,271	777	—	—
所有者との取引額合計	2,048	△1,271	712	△84,363	△84,363
2021年12月31日残高	18,666	—	200,129	1,466,291	1,466,291

2022年4月1日残高	13,261	—	247,512	1,460,308	1,460,308
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	—	144,839	144,839
その他の包括利益	4,411	917	73,711	73,711	73,711
四半期包括利益合計	4,411	917	73,711	218,550	218,550
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	—	△10,555	△10,555
自己株式の処分	—	—	△29	2	2
配当金	—	—	—	△100,355	△100,355
株式報酬取引	—	—	—	2,475	2,475
振替	△6,670	△917	△7,587	—	—
所有者との取引額合計	△6,670	△917	△7,616	△108,434	△108,434
2022年12月31日残高	11,002	—	313,607	1,570,424	1,570,424

(5) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	167,402	180,238
減価償却費及び無形資産償却費	58,602	82,721
減損損失(又は戻入れ)	26,718	24,237
金融収益及び金融費用	1,968	1,040
棚卸資産の増減額	17,262	2,648
売上債権及びその他の債権の増減額	△17,707	△38,716
仕入債務及びその他の債務の増減額	1,130	△15,565
その他	△12,683	33,731
小計	242,693	270,335
法人所得税の支払額	△33,834	△58,160
営業活動によるキャッシュ・フロー	208,859	212,174
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,239	△25,193
無形資産の取得による支出	△38,937	△35,229
無形資産の売却による収入	24,155	208
資本性金融商品の売却による収入	687	12,168
子会社の取得による支出	△659	—
利息及び配当金の受取額	549	2,084
その他	△13,142	△15,819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,586	△61,781
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額	△40,000	△15,000
社債の発行及び長期借入れによる収入	—	50,000
自己株式の取得による支出	△716	△10,555
親会社の所有者への配当金の支払額	△85,236	△100,355
リース負債の返済による支出	△13,472	△12,933
その他	△1,840	△2,276
財務活動によるキャッシュ・フロー	△141,264	△91,120
現金及び現金同等物の為替変動による影響	4,076	6,557
現金及び現金同等物の増減額	24,085	65,830
現金及び現金同等物の期首残高	326,128	315,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	350,213	381,816

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。